

令和8年度 安全指導計画

山形市立高楯中学校

1. 学校安全目標

- (1) 非常時・災害時に適切に行動できる生徒を育てる。
- (2) 命の大切さを自覚し、安全を常に意識して行動できる生徒を育てる。

2. 方針

- (1) 命の大切さを学校教育すべての場を通して考えさせる。
- (2) 毎月1日を「いのち輝く安全の日」とし、全職員・全生徒が特に安全に留意する。
- (3) 「東日本大震災」の教訓を風化させない。

3. 指導の重点

- (1) 安全な登下校、特に道路の横断に注意する。
- (2) 登下校時、特に風間ガード～二本堂橋の区間の1列歩行の徹底。
- (3) 「自転車通学生の会」での継続的な指導。

4. 年間指導計画

- 4月 交通安全教室「安全な自転車の乗り方」 自転車点検（保護者）
安全講習会（職員） 自転車通学生の会（該当者）
- 4月 避難訓練（地震・火災対応）……通報を含めた総合訓練
- 6月 避難訓練（水害対応）
- 9月 避難訓練（不審者対応）
- 12月 避難訓練（火災対応）……冬季の避難経路の確認
- 12月 冬季間の登下校時における安全指導

5. 具体策

- (1) 登下校時の安全確保
 - ① 学期初めの下校見回り（4月9日、8月25日、1月6日のいのち輝く安全の日で）
 - ② 一斉下校時の下校指導
 - ③ 「自転車通学生の会」の指導
- (2) 朝の除雪
必要に応じて校門前～昇降口前の除雪を行い、安全を確保する。（生徒会企画）
- (3) 避難訓練 …… 年3回行う。実態に合った有効な訓練を工夫する。
 - ・ 第1回（4月17日）：地震・火災を想定し、通報、避難経路確認、消火器使用など、総合訓練として行う。
 - ・ 第2回（6月3日）：水害を想定。垂直避難の経路・避難場所の確認。
 - ・ 第3回（9月14日）：不審者が現れた時の対応。
 - ・ 第4回（12月9日）：火災を想定し、冬季の避難経路確認。
- (4) 安全点検
毎月1日に安全点検カードに従い、教職員が行う。